

漁 海 況 月 報

平成27年9月10日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 海況予測

(1) 現況

9月7日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬で接岸したあと南東へ進み、八丈島の南を大きく迂回しながら、S字状に北上しています。

伊豆諸島周辺に冷水域があり、熊野灘沖から渥美外海へ黒潮系暖水が流入しています。渥美外海では、下り潮となっている模様です。

(2) 予想

黒潮の流速は8月中旬以降やや回復傾向ですが、低い状態となっています。このため、しばらくは現在の状況が継続し、熊野灘方面からの暖水波及を受けやすい状況であると考えています。

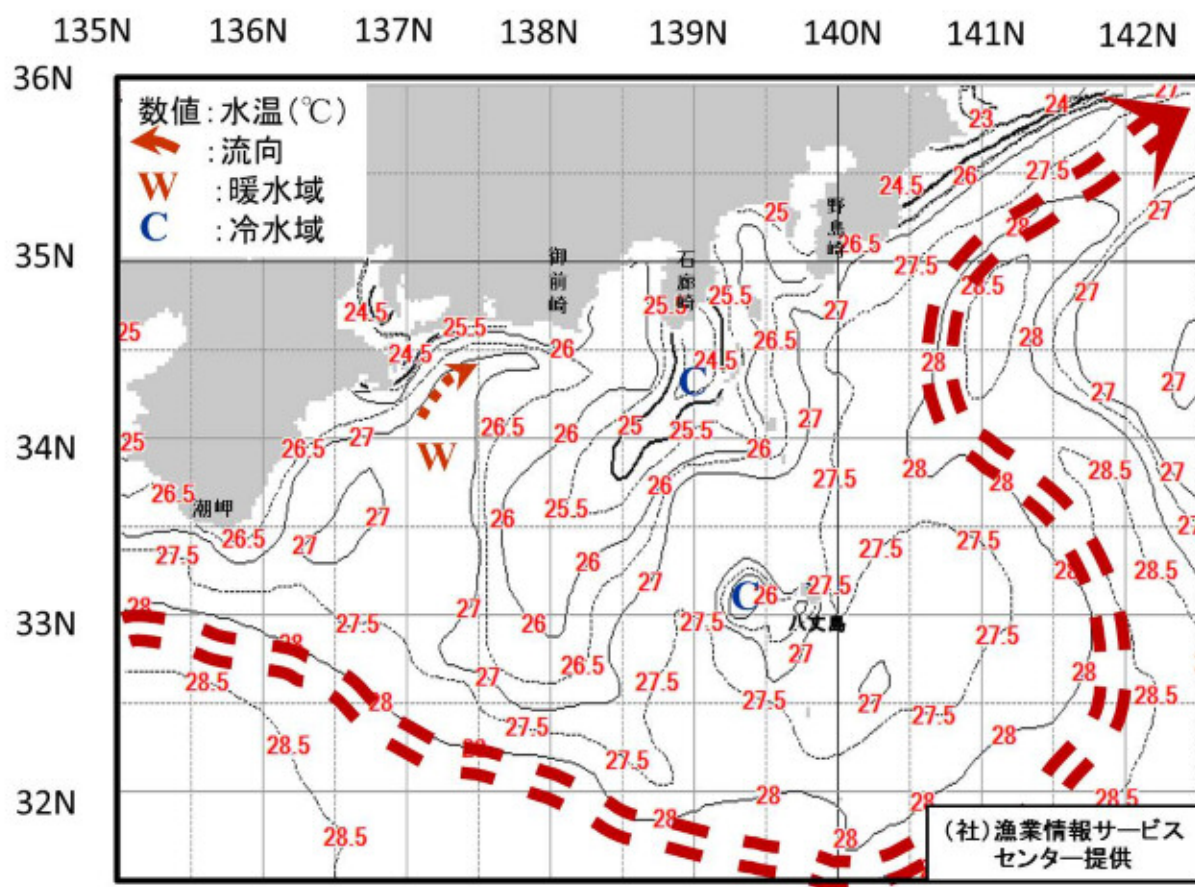


図1 海況の現況[2015年9月7日]

2 イワシ類

シラスは、6月末以降、沖合域から渥美外海への暖水波及が強まると同時に来遊も減少し、散発的な漁となりました。8月の漁獲量は159tで、昨年及び平年を下回り、低調な結果となりました。

一方、未成魚、成魚については、内湾及び伊勢湾口付近で操業が継続的に行われています。

(1) シラス

8月の県内漁獲量は約159トンで、同じ時期としては、昨年及び平年を大きく下回りました。

操業は、内湾及び外海で行われていました。

単価はカゴ（約20kg）あたり月平均で14,256円となり、7月よりは低下していますが、昨年同月（9,148円）を上回っています。

表1 愛知県シラス類漁獲量

(単位：トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2010	0	0	0	7	440	753	256	220	782	1,642	365	39	4,503
2011	1	0	0	169	583	1,168	1,219	517	677	547	478	279	5,637
2012	9	0	0	110	444	832	1,383	1,167	679	1,142	496	181	6,443
2013	4	0	0	723	1,667	374	250	295	1,248	322	353	127	5,363
2014	0	0	0	594	2,828	527	18	891	672	1,400	592	236	7,758
2015	0	0	6	980	3,255	1,466	40	159					5,906
10年平均	5	0	7	409	1,357	971	644	654	647	676	381	147	5,900

8月のカタクチイワシ卵の採集数は、伊勢湾で増加していました。水準としては低調ですが、内湾での採集数が増加していたことから、今後の漁獲につながることを期待されます。

一方、黒潮からの暖水波及は、熊野灘方面からの下り潮が強くなっており、しばらくは外海への来遊はあまり期待できない海況と考えています。

表2 カタクチイワシ卵採集数

渥美外海の卵採集数(15点合計)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2012	0	0	欠測	135	1,393	246	105	221	45	1	3	0	2,149
2013	0	0	320	102	340	388	159	20	4	0	0	0	1,333
2014	0	0	149	1,071	329	20	37	114	249	59	4	0	2,032
2015	0	2	703	15	1	112	126	12					971
平均(過去5年)	0	0	176	1,952	1,044	787	473	408	11	1	14	1	4,760

伊勢湾の卵採集数(15点合計)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2012	N	N	N	4	512	1,094	1,945	1,424	417	3	15	N	5,414
2013	N	N	N	0	30	1,237	4,764	1,366	876	9	42	N	8,324
2014	N	N	N	10	502	221	733	164	88	315	291	N	2,324
2015	N	N	N	1	191	160	30	1,291					1,673
平均(過去5年)	N	N	N	9	729	3,441	3,857	1,908	383	84	81	N	10,491

(2) マイワシ (成魚・未成魚)

8月の操業の主体は伊勢湾口部及び三河湾となっています。

現在の漁獲の中心は、0歳魚で、ごくわずかに1歳魚も混じっています。

春のシラス来遊量が比較的豊富であったため、まとまった漁獲が期待されますが、内湾操業船の CPUE は低いままとなっており、現在の漁獲量が継続すると考えています。

表3 愛知県マイワシ漁獲量

(単位：トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2010	0	0	0	0	0	2	288	653	675	247	17	0	1,881
2011	0	0	1	0	2	29	361	1,223	1,091	264	68	4	3,044
2012	0	0	0	0	0	72	49	499	214	52	0	0	886
2013	0	0	0	0	1	8	107	577	295	3	0	0	992
2014	0	0	0	<1	0	104	269	1,547	1,334	617	422	180	4,474
2015	76	78	0	0	0	4	2,271	3,073					5,502
10年平均	0	1	0	0	1	32	167	568	423	165	72	24	1,006

(3) カタクチイワシ (成魚・未成魚)

8月の操業の主体は、伊勢湾内を中心に、一部伊勢湾口部となっています。

8月の県内におけるカタクチイワシの水揚げは1,085 トンで、昨年(2014年)の29%、平年の27%となりました。

カタクチイワシの太平洋系群の資源水準は低位のため、伊勢湾への1歳魚の来遊は期待できないことから、今後も漁獲量はやや低調に推移すると考えています。

表4 愛知県カタクチイワシ漁獲量

(単位：トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2010	0	0	0	0	1	1,529	4,844	4,819	1,775	590	1,497	973	16,028
2011	37	92	116	561	768	1,945	3,610	4,935	572	159	294	401	13,491
2012	46	0	0	260	1,471	1,792	1,824	3,704	2,197	483	851	354	12,983
2013	0	0	0	0	803	2,680	4,794	5,382	2,382	1,082	2,811	1,768	21,702
2014	446	0	0	655	269	2,864	5,389	3,742	3,009	2,609	1,971	703	21,657
2015	231	226	0	131	0	286	2,169	1,085					4,128
10年平均	61	25	12	214	738	1,861	3,926	4,091	2,398	1,526	1,312	737	16,899

3 イカナゴ情報（空釣り調査結果）

8月28日に外海のデヤマ海域において、イカナゴ夏眠魚の調査（空釣り）を実施しました。

調査海域の底層水温は26.6℃でした。

夏眠魚の数は、前回より減少していました。

年齢の割合は、今年の親であった1歳魚以上が39%、今年生まれの0歳魚が61%となっていました。

表5 空釣り調査結果（愛知水試）

	イカナゴ夏眠魚 採集量（尾／km）								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2005	103		1,710						
2006				2,535					
2007		1,128	2,180		1,682		1,039		544
2008	77	45	49			121		68	30
2009		435	438				740		501
2010		792	3,306				1,333		1,589
2011		964	2,910				425		518
2012	230	378		1,721			1,869		1,324
2013	462	1,268	2,597						1,690
2014	146	1,670	(659)* ¹	110			49		116
2015	119 * ²	61	132		47				

* 1 2014年6月は三重水研の調査結果

* 2 2015年4月の調査日は、5月1日

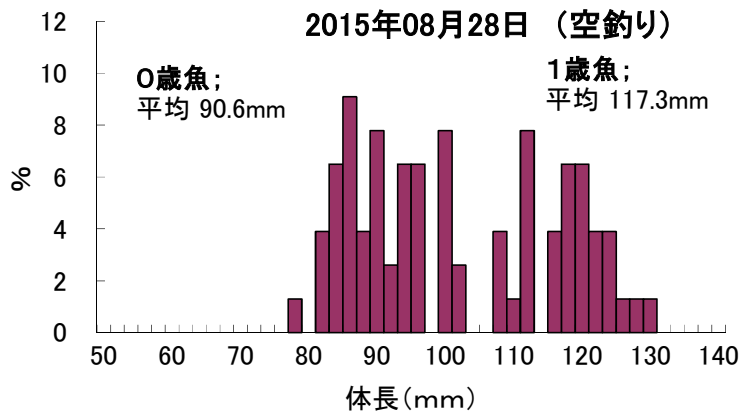


図2 今回の調査結果
（夏眠魚の体長組成）

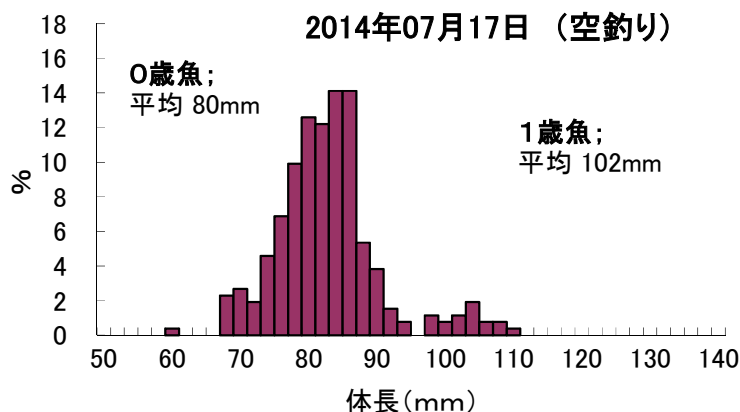


図3 昨年の調査結果
（夏眠魚の体長組成）

昨年は8月に調査を実施していないため、7月の結果を示す。